

第15回会津若松市環境大賞 受賞者一覧（各功績）

部門名	個人/団体	氏名・団体等名	功績及び選考結果
環境大賞	団体	会津生物同好会	<p><功績> ◆昭和34年に、その当時会津に生物の資料がなかったため、会を発足して以降、57年以上もの長きにわたり、会津地域を中心に植物の観察、調査を行い、それらの資料を基に、多くの図書を発刊している。 毎年、活動内容をまとめた会誌を作成、発行し、市教育委員会等にも寄贈している。創立記念として定期的に、これまでの活動で集まった調査資料をまとめた冊子も作成している。（さくら紀行、猪苗代湖岸の植生他多数） 2003年（平成15年）には、季節だよりを発行。会津若松市の気象等の資料を月ごとにまとめ、会津地方の年中行事等の情報も併せて掲載し、小中高校に寄贈し、環境教育にも取り組んでいる。 ◆また、会津地域を中心に植物観察会を年10回程度実施、年1回会津稽古堂まつりにおいて、野草展を開催し、30鉢の身近な野草と貴重植物のパネルを展示し、訪れる人に自然の美しさや環境への関心を高めてもらえるよう呼びかけている。 ◆さらに、定期的（約5年おき）に植生調査も実施し、植物の分布、絶滅危惧種の状況等を今後の参考資料としてまとめている。</p> <p><選考結果> 長年にわたる自然環境の変化を調査し、発表する活動は、先駆性、独創性に優れており、今後もさまざまな環境教育活動をととし、地域住民の環境意識の高揚に大きく貢献するものと高く評価できる。</p>
環境賞	リサイクル部門	団体 会津若松市立 謹教小学校	<p><功績> ◆7年以上前から、エコ委員会と給食委員会が中心となり、学校内の節水・節電・古紙回収、牛乳パックの回収、ゴミの分別などの省エネ活動・リサイクル活動に取り組んでいる。 ◆毎週、各クラスでエコチェックを実施し、省エネ活動などの振り返りを行うなど学校内での環境保全の取組におけるPDCAサイクルを実践している。 ◆さらに、校舎内外で緑化活動を実施し、職員同士、子ども同士声を掛け合い、協力しながら、学校全体で環境保全活動に取り組んでいる。</p> <p><選考結果> 児童及び教職員が一丸となり、学校及びその周辺の環境改善に学校全体で取り組む姿勢は、環境保全に対する意識が高く、地域住民に与える影響も大きいことから、評価に値する。</p>
	美化部門	個人 牧野 明子	<p><功績> ◆15年ほど前から自宅周辺の幹線道路・通学路・公園のゴミ拾いを継続して行っている。健康のために始めたウォーキング中に、道路のゴミに気づき、子どもたちの故郷を守り、きれいにしてあげたいとの気持ちから、いつしか目的がウォーキングからゴミ拾いへと変化し、近年は、週3回程度、主に通学路や公園のゴミ拾いとゴミステーションの点検も行っている。 ◆今年は、ゴミステーション隣にプランターで朝顔を育て、正しくきれいにゴミを出してもらえるよう工夫している。</p> <p><選考結果> 個人の活動ではあるが、少しでも環境のため、子どもたちの故郷を守るためにと地道に取組を続けている姿は、他の模範になるものと評価できる。</p>
	美化部門	事業所 会津大建加工 株式会社	<p><功績> ◆平成23年頃から、年2回、社会貢献活動の一環として、会社の敷地境界の東側と西側の側溝及び歩道約500mの草刈を実施している。 ◆作業実施場所は、阿賀川上流のため、作業後は下流まで草が流れていないか確認し、周囲の環境にも注意を払っている。 ◆草刈を行い通りをきれいにすることで、周辺のゴミが減ってくるのでは・・・との思いから年中行事として実施している。</p> <p><選考結果> 事業所が、地域のために環境活動に取り組む姿勢は、周囲への環境意識の高揚と他の模範になるものであることから、評価に値する。</p>
	自然環境部門	団体 会津若松市 建築業組合	<p><功績> ◆14年前から、年2回、金堀地区の山林500㎡に、広葉樹の大山桜、エゾヒガン、樺、エンジュ等400本余りを植樹し、刈り払い、補植等をボランティアで継続して実施している。 ◆組合員及び訓練校の学生も作業に参加し、植林という形でさまざまな種類の木々を継続的に観察、育成することで、環境保護活動に取り組んでいる。 ◆ボランティアでの活動のため、参加者が減少した時期もあったが、組合員の意識高揚を図り、訓練生も参加するようになるなど、訓練生をはじめ建築業の将来を担う次世代の育成の場にもなっている。</p> <p><選考結果> 組合員及び訓練校の学生が互いに協力しながら、広い山林に植樹し、その生育状態を観察する取組は、先駆性に優れており、取組の継続は、自然環境の保全及び地球温暖化対策の一助になるものと大いに期待される。</p>